



こんにちは  
**東郷まさあき**です

**日本共産党**

ご意見・ご要望をお寄せください

野洲市比江864(589-4158)  
2017年4月30日 48

国民健康保険  
財政を広域化

# 国保税率統一をやめよ



▲共産党野洲市議団も参加しました(20日)

日本共産党地方議員団が県に申し入れ  
広域化しても高い国保税は変わらない

来年4月から国民健康保険制度が変わります。これまで野洲市が独自で運営してきた国保財政を、滋賀県が県下19市町をまとめて運営することになるのです。つまり、「一本化」されます。そして滋賀県はこの制度改革に便乗して、これまで各市町が決めていた国保税率や減免基準なども「統一化」しようとしているのです。

この動きに対して日本共産党滋賀県地方議員団は20日、滋賀県に対して、国保税率の統一化やめよ、一般会

計からの法定外繰り入れを認めよ、県独自の補助を拡大し、高すぎる国保税を引き下げよ、国の負担を抜本的に引き上げること認めよ、と申し入れました。申し入れには私も参加しました。

財政責任は広域化で滋賀県が担うこととなりますが、市が国保の主体を担うことには変わりありません。国保法第3条でも「保険者は市町村」と明確に定められています。それはそれぞれの自治体によって、国保加入者の年齢層や所得層、健康状態が違い、さらに医療機関の整備状況も違うため、そもそも広域で運営し統一化することには無理があります。

国会でも塩崎厚労相は「一律の保険料水準を求める仕組みにはしていない」と答弁しています。必要なことは、国保の広域化ではなく、国が削減した国保会計への国負担を元に戻し、高い国保税の引き下げを行うことです。

6月定例市議会は6月8日から

6月定例野洲市議会は6月8日から開催されます。あなたの暮らしの要求やご意見をお気軽にお寄せください。

東郷正明

# 日本共産党演説会

5/19(金) 午後7時

野洲文化ホール

主催：日本共産党湖南地区委員会(東郷正明 ☎589-4971)



党副委員長・参議院議員

**市田忠義**